

# 民泊開業の流れ

---

空き家地方創生株式会社



# 空き家民泊化サポートプラン

12月キャンペーン中につき  
最大50%offとなります！

	プレミアム プラン	まるっとお任せ プラン	ほとんど自分で プラン
プラン料金	民泊企画サポート <del>100万円</del> +民泊売上 10% <b>50万円</b>	民泊企画サポート <del>50万円</del> +民泊売上 20% <b>30万円</b>	民泊企画サポート 15万円
ブランドコンセプト設計	✓	✓	✓
消防申請代行（※設備機器費用は別途となります）	✓	✓	—
民泊許可申請代行（※申請費用は別途となります）	✓	✓	—
リフォーム・インテリアデザイン設計 施工管理（※施工費は別途お見積もりとなります）	✓	✓	—
運営管理サポート （予約サイトへの登録 / 予約管理 / 清掃管理 / 草刈りなど） ※清掃費は別途 5000円 / 人となります。	✓	✓	—
予約サイトおすすめ上位表示	✓	—	—

こんな方におすすめ

まるっとお任せプランに加え、  
長期的なランニングコスト  
を抑えたい方

民泊運営の知識が  
ほとんどないので  
プロに任せたい方

民泊運営に詳しく  
申請書類作成や工事手配も  
自分でできる方

# 民泊開業の流れ

1  
週  
間  
程  
度



## STEP1. ご相談・お打ち合わせ

初回のお打ち合わせにて、空き家をどのように活用していきたいかのヒアリングをさせていただき、一緒に最良の方法をご提案いたします。



## STEP2. 契約・コンサル初期費用入金

ご契約内容をご確認後、ご契約、コンサル初期費用をご入金いただきます。



1  
週  
間  
程  
度



## STEP3. 残置物選定

民泊に使えるものはそのまま残し、貴重品などは持ち帰り頂きます。



※上記期間は目安であり、内容により前後する場合がございます。

# 民泊開業の流れ

2  
週  
間  
程  
度



## STEP4. ブランドコンセプト決め

物件の立地や建物・敷地の状況を考慮し、最適なターゲット設定・コンセプト企画・内装インテリアデザインを行います。

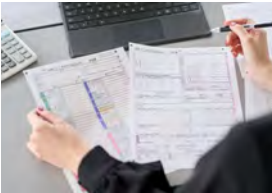


## STEP5. 必要な補修工事・家具選定・備品購入のお見積もりと工事

民泊のブランドコンセプトに合うインテリア家具・備品の選定・なるべくコストを抑えた最小限の補修工事を行います。



2  
ヶ  
月  
程  
度



## STEP6. 許認可申請

民泊開業に必要な公的機関の許認可申請(消防法令適合通知書申請・民泊営業許可申請)を行います。営業許可が下りるまでの所要期間:おおよそ 1ヶ月半～2ヶ月



※上記期間は目安であり、内容により前後する場合がございます。

# 民泊開業の流れ

1  
から  
3  
ヶ月  
程度



## STEP7. 写真、動画撮影

プロカメラマンによる民泊の内観・外観を撮影します。



## STEP8. 認可後、弊社サイト、民泊サイトに掲載

民泊のブランドコンセプトに合うインテリア家具・備品の選定・なるべくコストを抑えた最小限の補修工事を行います。※予約サイトによっては審査に 1~3ヶ月程度かかる場合があります。

## 民泊オープン

2  
ヶ月  
後



## STEP9. 民泊売上のお支払い

売上は毎月末締め、翌末に管理費 20%、各予約サイト手数料と清掃費を差し引いた金額をご指定の口座にお振り込み致します。※清掃費は、弊社に依頼いただいた場合のみかかります。

※上記期間は目安であり、内容により前後する場合がございます。

# 民泊開業に必要な書類一覧

## 個人の場合

- 1、住宅登記事項証明書(原本)
- 2、市町村の身分証明書(原本)
- 3、住宅の平面図
- 4、誓約書(様式B)
- 5、消防法令適合通知書
- 6、住民票
- 7、賃貸人の承諾を証する書面  
or 住宅宿泊管理者との委託契約書(写し)
- 8、建物図面(あれば)
- 9、測量図(あれば)

## 法人の場合

- 1、定款(写し)
- 2、法人登記事項証明書(原本)
- 3、住宅登記事項証明書(原本)
- 4、役員の市町村の身分証明書(原本)
- 5、住宅の平面図
- 6、誓約書(役員分)
- 7、消防法令適合通知書
- 8、賃貸人の承諾を証する書面  
or 住宅宿泊管理者との委託契約書(写し)
- 9、建物図面(あれば)
- 10、測量図(あれば)

# 民泊開業に必要な費用一覧

- 1、消防設備機器
- 2、民泊営業許可申請費
- 3、修繕費用(※必要な場合のみ)
- 4、家具・リネン・備品(※必要な場合のみ)
- 5、家電(※必要な場合のみ)
- 6、清掃費用
- 7、宿泊予約サイト掲載手数料  
(※予約サイトによりかからない場合もあります)
- 8、文書費(書類送付時の送料など)

## 民泊申請でかかる費用の内訳

[申請にかかる実費]

- 住宅(土地・建物)登記事項証明書発行印紙代:1200円(600円/通)
- 本籍地市町村の身分証明書発行費用300円/通  
※市町村によって発行費用が異なる場合があります  
※郵送請求の場合定額小為替の手数料200円/枚
- <法人の場合>  
履歴事項全部証明書発行印紙代600円/通
- <個人の場合>  
住民票発行印紙代:300円/通
- 住宅宿泊管理業者への委託料金  
:初回11,000円/物件、月額費用:1100円/宿泊室
- その他郵送手続きによる送料実費

※その他費用がかかる場合には事前にご相談させていただきます。